

俵山・深川みずす学園小中一貫カリキュラム【道徳】 <全体概要>

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・学習指導要領
- ・山口県教育振興基本計画
- ・平成31年度長門市教育施策方針
- ・長門市いじめ防止等対策基本方針

- ・俵山・深川みずす学園構想
- ・時代や社会の要請
- ・児童生徒の実態
- ・保護者や地域の願い
- ・教師の願い

第2期長門市教育振興基本計画—教育の基本理念と基本目標
生涯を通じて自らを磨き、ともに高め、「知」をたくむ 子どもたちの安心・安全を確保するとともに、質の高い教育環境を整備します。 子どもたちの個性を大切にしながら知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」をはぐくみます。 社会全体で、生涯学習の理念に基づく取組を推進します。
本市における小中連携の基本方針
「生きる力」を育成する視点で小学校と中学校のカリキュラムを調整し、一貫した計画的・継続的な教育を行う。 コミュニティ・スクールを基盤とした「みずす学園」の推進・充実を図る。
本市における道徳教育の基本方針
子どもの発達段階に応じた豊かな心の育成 金子みすゞさんのまなざしと感性を大切に「心の教育」

俵山・深川みずす学園における道徳科の小中連携方針と具体的内容

●指導と評価の共有——問題解決的な学習や体験的な学習などの指導方法の工夫や、評価にあたっての見取り方法や記述作成の考え方について共有し、児童生徒のよさを認め励ます指導と評価の一体化を図る。
 ●重点項目の設定——【善悪の判断(自主)、自律、自由と責任】・【思いやり】・【生命の尊さ】を共通の重点項目とし、すべての学年で当該内容項目に関わる学習を各学年3時間ずつ配当する。
 ●教科書別冊の道徳ノートの活用——毎時間の学習の記録はもとより、年度初めには(小学校1年は適時に)巻頭のフェイスシートに、各学期の終わりには巻末の「心に残っている授業の記録」にそれぞれ記入することを通して、児童生徒自身に9年間を通じた心の成長実感を促す。

重点内容項目(上段:小・下段:中)	校種	小学校						中学校			金子みすゞさんの関連詩		
		低学年		中学年		高学年		中学校					
		学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年		3年	
【善悪の判断、自律、自由と責任】 【自主、自律、自由と責任】	学年段階	低学年						中学年		高学年		中学校	・おかしげんたの消しゴム(4年) ・金曜日の班活動(5年) ・裏庭のできごと(中1) ・犬だれも知らないニュース(5年)
	内容	よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行うこと。正しいと判断したことは、自信をもって行うこと。						自由を大切に、自律的に判断し、責任のある行動をすること。		自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもつこと。		自分で考え誠実に実行し、結果に責任をもつ	
	教科書別冊(漢字表記は下学年)	よいこと わるいことをくべつして						正しいことは自信をもって		自律的で責任ある行動を		自分で考え誠実に実行し、結果に責任をもつ	
	主題名	よいことと悪いことを判断する	よいと思うことを行う	勇気をもって正しいことを	自律的な行動	本当の自由	自由であること	自立心、自律性	誠実に責任をもつ	責任ある判断			
	教材名	どんな いちねんせいになるのかな	ぬれた ボール	よわむし太郎	おたまじゃくしの世話	うばわれた自由	さとの夏、みきおの夏	この人生の主人公	ジョイス	リクエスト			
	主題名	よいことを進んで行う	よいことと悪いことを区別する	正しいと思うことを行う	自律の心	自律的な判断と行動	自由に伴う責任	自律的な行動と責任	自らを律し、誠実に実行する	自己の行為の責任			
	教材名	ぼんたと かんた	ポケット ニつ	きよしのなやみ	げんたの消しこむ	金曜日の班活動	自由だからこそ	裏庭のできごと	小さなこと	ピヨ子			
【親切、思いやり】 【思いやり、感謝】	学年段階	低学年		中学年		高学年		中学校			・こだまでしょうか ・真心を伝えるコミュニケーション(4年) ・ちゃんとやれよ、健太(5年) ・月明かりで見送った夜汽車(中3) ・だるまおくりおばあちゃんの指定席(6年) ・車いすの少女(6年) ・転校生 ・こんなとき どう するの(2年) ・「がんばる」はぼくの宿題(6年) ・つもった雪 ・心と心のあく手(4年)		
	内容	身近にいる人に温かい心で接し、親切にすること。		相手のことを思いやり、進んで親切にすること。		誰に対しても思いやりの心をもち、相手の立場に立って親切にすること。		思いやりの心をもって人と接するとともに、家族などの支えや多くの人々の善意により日々の生活や現在の自分があることに感謝し、進んでそれに応え、人間愛の精神を深めること。					
	教科書別冊(漢字表記は下学年)	あたたかい ころで しんせつに		相手を思いやり親切に		相手の立場に立って親切に		思いやりと感謝の心で人間愛の精神を高める					
	主題名	身近な人に親切に	親切にすることの喜び	親切の広がり	本当の親切	思いやりの温かさ	親切な行為	心のあたたかさ	感謝の心	人と人とのつながり			
	教材名	空の クレヨン	あおいは りっぱな 二年生	親切の旅	心と心のあく手	バスと赤ちゃん	おばあちゃんの指定席	夜のくだもの屋	ありガトオヨ	原稿用紙			
	主題名	親切の気持ちよさ	温かい心	思いやりの心	真心を伝える	相手の立場に立った言動	相手の立場に立って親切に	温かい思いやり	思いやりの心	思いやりの心			
	教材名	はしの 上のおおかみ	ぐみの木と 小鳥	落ちていたきつぷ	真心を伝えるコミュニケーション	ちゃんとやれよ、健太	車いすの少女	地下鉄で	最後の年越しそば	月明かりで見送った夜汽車			
【生命の尊さ】 【生命の尊さ】	学年段階	低学年		中学年		高学年		中学校			・お魚 ・ヒキガエルとロバ(4年) ・燃え盛る炎(中2) ・土 ・星への手紙(6年) ・燃え盛る炎(中2) ・大漁 ・すず虫(3年) ・土と草 ・天使の舞い降りた朝(中2) ・木 ・まりちゃんとあさがお(1年) ・自分の番 いのちのバトン(5年) ・この道 ・星への手紙(6年)		
	内容	生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすること。		生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすること。		生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること。		生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重すること。					
	教科書別冊(漢字表記は下学年)	いのちを たいせつに		命あるものを大切に		自他の生命を尊重して		生命の尊さを理解し、大切にすること					
	主題名	生命のすばらしさ	生命のつながり	かけがえのない生命	精一杯生きる	生命の連続性	命の価値	生命の神秘と尊厳	生きることの意味	生命の尊さ			
	教材名	まりちゃんと あさがお	おはかまいり	たん生日おめでとう	お母さん泣かないで	自分の番 いのちのバトン	七十八円の命	あなたはすごい方で生まれてきた	燃え盛る炎	誰かのために			
	主題名	生命に触れて	生きている証	限りある生命を精一杯生きる	生命あるものを大切に	生命の重さ	生命に対する畏敬	命あるものをいとおしむ	生きているということ	生命倫理を巡る葛藤			
	教材名	ハムスターの 赤ちゃん	いのちを かんじて	電池が切れるまで	ヒキガエルとロバ	その思いを受けついで	マジロ	曙号の死	天使の舞い降りた朝	ドナー			

※教材の出自:小学校はすべて「小学生の道徳」(廣済堂あかつき)、中学校はすべて「中学生の道徳」(廣済堂あかつき)

児童会・生徒会・学級活動

○道徳の授業で学んだことを積極的に発信・共有し、日頃から道徳の意識を高められるよう工夫する。

・校舎内や教室内に道徳の授業に関する掲示や展示を行う道徳コーナーの設置

学校

○小中学校の道徳科の授業に関する情報の共有をはじめ、児童会や生徒会、家庭、地域との連携を密にして道徳教育の充実を図る。

・学校教育研究大会を通じた情報の共有
 ・小中合同の研究協議会や研修会の実施
 ・小中における道徳公開授業の実施
 ・道徳通信の定期的な作成・発行
 ・図書館や校舎内の展示等、環境の整備、充実
 ・ICT環境の整備、充実

家庭・地域

○学校、家庭、地域三者の交流を密にして情報の共有化を図り、相互理解を深め、協力体制を整える。

・学校公開日、授業参観、保護者会
 ・学校・学級だより、道徳通信の作成・発行
 ・地域協育ネットを活用したゲストティーチャーの招聘